

## 食品企業向け品質・生産性向上

### 1. 概要

消費の多様化と価格競争力が激化する中で、食品メーカーでは企業体質の強化と生き残りをかけて、「コストダウンと品質」の追求、「ISO22000」や「ISO9001」などの管理システムをどのように導入し運用に結び付けていくべきかが問われています。私ども中部産業連盟では、5Sと目で見える管理のノウハウを生かし、中堅・中小の食品メーカーでも無理なく導入し運用できる効果的な食品メーカー向けコンサルテーションのお手伝いをしております。

### 2. ネライ

食品企業の品質向上、生産性向上を次のネライで推進します。

1. 食品工場の「5S」基礎づくり
2. 食品工場の「見える化」基礎づくり
3. 食品工場の管理システムの改善
4. 食品工場のコストダウン活動
5. 食品工場に食品安全マネジメント(ISO22000、HACCP、JFS等)を導入する
6. 工場の人材育成の進め方

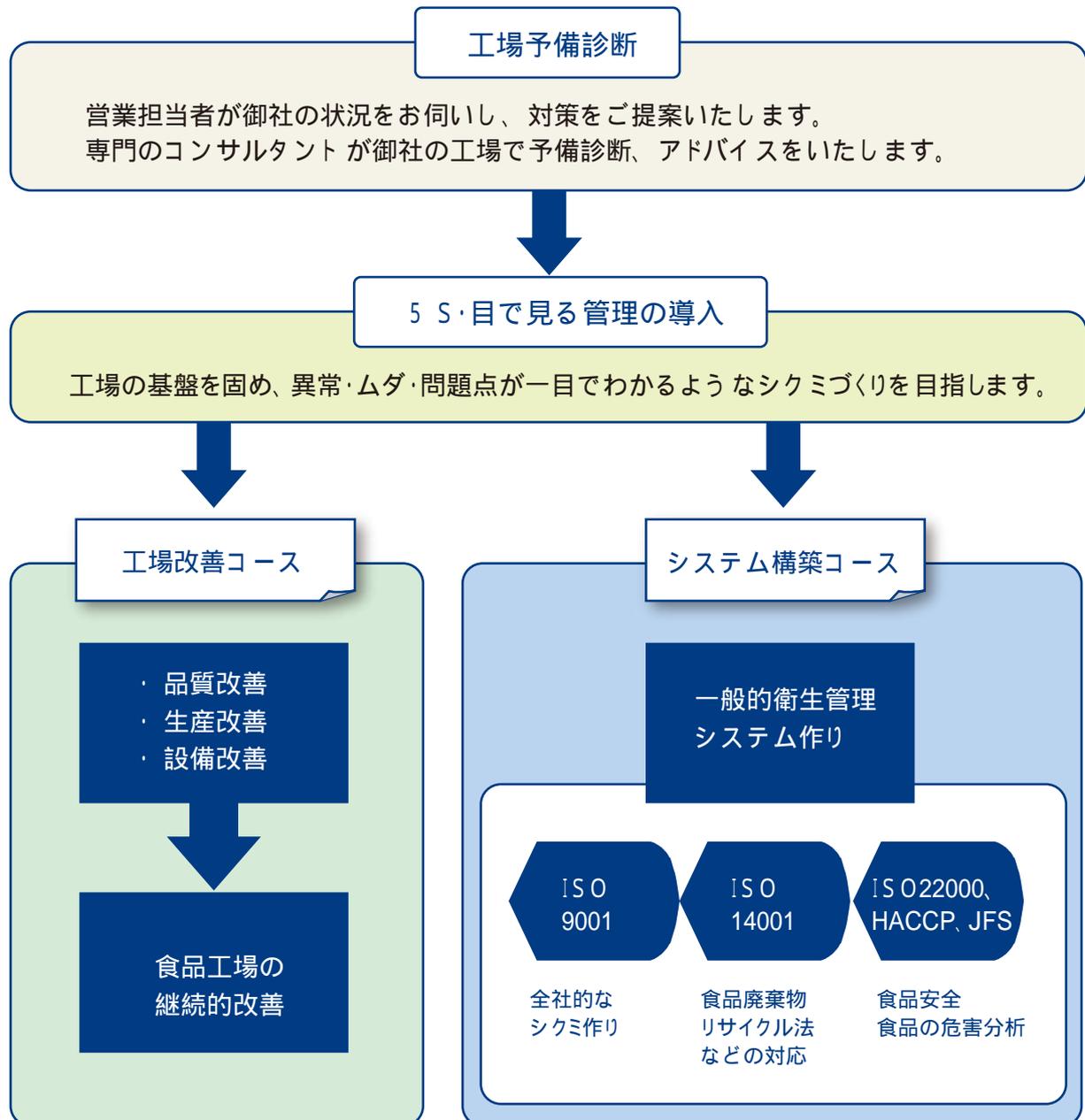
### 3. 岐阜県の「漬物の素」製造販売会社の事例

生産性向上の重点事項として以下の7項目を定め、VMボードで各項目の改善状況をかのように「見える化」した。改善点のチェックは職場の係長が行い、VMボードで2年間絶えずPDCAを回してきた結果、A商品で12%の生産性向上、主力商品のB商品では25%も生産性が改善された。

- 高速充填機の回転数をアップさせるための包材の材質変更
- 段取り時間を短縮するため資材の準備を前日作業終了後に実施
- 包材の切替時間短縮のための治具改良
- 充填機トラブルによる停台時間撲滅のための始業前点検実施
- 原料づまり防止のための原料供給装置の分解掃除の定期実施
- 5Sの徹底
- オペレーターの教育訓練の徹底

食品企業向け品質・生産性向上

## 4. コンサルテーションの流れ



問い合わせ先

(東京) 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-6 (垣見麹町ビル5階)  
TEL:03-5275-7751 FAX:03-5275-7755 e-mail:tokyos@chusanren.or.jp